

第二回小学生作文コンクール「海外に紹介したい日本のこと」
〈佳作：低学年の部〉

日本のいいところ

早稲田実業学校初等部 三年 江島 未彩

私が海外の人に、しよう介したい日本のいいところは、時間に正かくなことです。

私たちの学校は、ほとんどの生とが電車通学です。電車が時こく通りに来るおかげで私たちは、ちこくせずに登校出来ています。海外の人から見ると、日本人はまじめで、きちょう面なイメージを思いうかべると思いますが、そういった日本人のせいしつが時間をせいかくにしているのだと思います。

私たちの学校でも、入学したころから時間行動をととても大切にしています。朝の会がはじまる八時二十五分のチャイムも、鳴ってから席につくのではなく、チャイムが鳴った時にはぜん員がすでに、ちやくせきしてはじまるのをまっています。みんなが時間をまもること、みんなが気もちよく学校生活をおくれます。もし、一人でも時間をまもらずにいると、みんなにめいわくがかかり、むだな時間をすごしてしまうことになります。

一人一人の時間を大切にしようとする気もちによって、電車が時こく通りに来ること、お店が時間通りに開店すること、コンサートイベントが時間通りにはじまることにつながっていると思います。

時間が正かくだから、私たちは一日をまんぞくして楽しくすごせるのです。

こういった、日本のすばらしいところを、海外の人にぜひ、知っていただきたいです。